

2024年度SAM名古屋支部8月例会のご案内

拝啓 盛夏の候 会員の皆様 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、8月例会では名城大学 経済学部教授 佐土井 有里 様より「日本就労ベトナム人による自国への技術波及効果」のテーマでお話を伺います。是非ともご出席を賜りますよう よろしくお願い申し上げます。 敬具

記

◆日 時：2024年8月20日（火曜日）12:00～14:00（食事付きです）

【Zoom ミーティング参加の方】

<https://zoom.us/j/5221559787?pwd=UKbVy4wQpS4WT2P0sEq5BD0aJmuIhx.1>

ミーティング ID：522 155 9787

パスコード：20240820

◆会 場：ガス燈(今池ガスビル8階)

名古屋市千種区今池1丁目8-8

TEL：052-732-2944

◆講 師：名城大学 経済学部教授 / 名城大学大学院 経済学研究科主任教授

同志社大学大学院(Global MBA)嘱託教授 佐土井 有里 様

1980年 同志社大学 文学部英文学科 卒業

1980～1993年 三菱自動車工業株式会社 人材開発部

1993～1995年 Washington University ST Louis USA 国際関係学 修士取得(1995)

1996～1998年 早稲田大学 非常勤講師 科学工業英語

1996～1999年 京都大学大学院 人間環境学 産業発展論

「マレーシア自動車部品産業における技術形成」博士学位取得(1999)

1999～2003年 オランダ国際アジア研究所研究員(オランダ ライデン大学)

2004～現在 名城大学 経済学部 アジア経済論、開発経済論

2014～現在 同志社大学大学院 ナレッジイノベーションマネジメント

<その他の活動> (一社)ESD21 理事 / スポーツ文化後援会 常任理事

◆テ ー マ：「日本就労ベトナム人による自国への技術波及効果」

近年、日本で就労するベトナム人が急増し、外国人就労者の中でベトナム人が最多となっています。メディア等では問題点も散見されますが、今回は「日本で働いた経験がいかに関係国経済や産業に帰国後 活かされているのか?」という日本就労の効果面に注目します。技能実習生、特定技能、高度人材等の立場で就労するベトナム人による自国への技術波及効果に焦点を当ててお話ししたいと思います。ASEAN各国において主にローカル人材の人材育成について長年現地調査を続けてきました。ASEAN各国の現状と発展経緯とローカル人材育成等を概観しながら お話出来ればと思います。

◆会 費：3,000円（当日のキャンセルは、キャンセル料を頂きます）

◆出欠の有無：2024年8月12日(月)までに下記 事務局にご連絡をお願いします。

【事務局】

メールアドレス：samnagoya2022@makino-co.co.jp

問合わせ先：株式会社マキノ（二俣）TEL：0569-36-0123 FAX：0569-35-6182

当日の連絡先：090-3308-0010（牧野克則）